



「会計情報の活用」 学習指導案

●単元の指導計画

①単元名

高等学校公民科「公共」 B「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」

(3) 主として経済に関わる事項「**金融の働き**」

②単元のねらい

- 金融の仕組みや金融が経済の中で果たす役割を理解する。
- 金融に関する近年の動きの理解を基に、金融商品の「リスクとリターン」について考察する。
- 金融が経済活動の中でより適切に機能するために、「金融機関」「企業（金融機関以外）」「私たち（消費や投資を行う主体）」に求められることを、適切な会計情報の開示の必要性も踏まえて考え、表現する。

③単元の指導計画

時限	学習内容
第1時	金融の仕組みと金融が果たす役割を理解する
第2時	金融が果たしている役割を、「金融機関」「企業」「私たち」をロールプレイングで演じながら理解する
第3時	金融をめぐる近年の動き（フィンテック等）を理解し、それぞれの金融商品にはどのような特徴があるかを理解する
第4時	金融商品がもつ「リスクとリターン」について、金融資産を扱うシミュレーションを通じて理解を深め、今後の人生設計も踏まえながら金融商品の選択を考察していく
第5時（本時）	経済活動における金融の役割を踏まえ、金融機関や企業、消費や投資を行う立場としての私たちが果たすべき役割とは何かを、適切な会計情報の開示の必要性とともに考察していく

●本時のねらい

- 金融がより適切に機能するためには、企業や金融機関が正しい会計情報等の企業情報を公開することが重要であることを理解する。
- 社会参画の観点から、金融がより適切に機能するために「私たち」が果たすべき役割を多面的・多角的に考察し、表現する。

●評価規準

- 授業の資料から、金融が経済活動の中でより適切に機能するために、「金融機関」や「企業」が果たすべき役割を理解している。
- 社会参画の観点から、金融がより適切に機能するために、「私たち」が果たすべき役割を多面的・多角的に考察し、表現している。

●本時の流れ

	学習内容	学習活動	指導上の留意点
導入 (5分)	前時までの学習を振り返り、本時の主発問を確認する	<ul style="list-style-type: none"> 前時までに学習した、社会と個人の経済活動における金融の役割を振り返る 本時の主発問を確認し、学習の見通しを立てる 	<ul style="list-style-type: none"> 社会における経済活動でも、個人における経済活動でも金融が重要な役割を担っていることを確認させる
展開 ① (15分)	金融機関と企業が果たすべき役割を考える	<p>【展開①】</p> <p>●発問：「金融が経済活動の中でより適切に機能するために、『金融機関』や『企業』が果たすべき役割は何か」</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスを「金融機関」と「企業」の2グループに分け、「参考資料」を適宜活用しながら、金融が経済活動の中でより適切に機能するために果たすべき役割を考える <p>●個人で考えたものをグループ活動等で共有し、それぞれのグループが発表することで、クラス全体で共有する</p> <p>●教材①「会計情報の提供と活用」、教材②「会計情報の提供の必要性」の空欄を教員の説明に沿って穴埋めし、学習内容を振り返る</p>	<ul style="list-style-type: none"> “資金が、誤った情報（＝不正な会計情報や不十分な会計情報）によって、本来融通すべき対象に集まらないという事態が起こらないようにするためにはどうすべきか”という視点を持たせる 資金を融通すべき適切な企業等に必要な資金が集まり、企業活動が行われることで、社会全体の発展にもつながることに気づかせる <p><「参考資料」の活用について></p> <ul style="list-style-type: none"> 「参考資料」はグループワークで考える際、考えが出なかったり、まとまらなかったりした際に用いる。その際、金融機関については「金融」を通して経済を活性化すること、企業については適切な会計情報の開示等に基づき資金を集め、経済活動を行うことに注目させる 「参考資料」とは別の資料を提示する際には、上記の点について触れられたものを用意する 生徒の学習状況によっては生徒自身で考えさせ、クラス全体で答え合わせを行ってもよい

	学習内容	学習活動	指導上の留意点
展開② (15分)	「私たち」が果たすべき役割を考える①	<p>【展開②】</p> <p>●発問：「金融機関と企業が果たすべき役割を受け、金融が経済活動の中でより適切に機能するために、消費や投資を行う主体としての私たちには何ができるか」</p> <ul style="list-style-type: none"> 展開①を踏まえ、金融機関と企業が果たすべき役割に対して、消費や投資を行う主体としての私たちには何ができるかを考える 個人で考えたものをグループ活動等で共有し、それぞれのグループが発表することで、クラス全体で共有する 	<ul style="list-style-type: none"> 企業活動を「私たち」が絶えず見守ることで、正しい会計情報の開示等、健全な企業経営につながることに気づかせる 第4時の内容を受けて、適正な会計情報が開示されないと「リスク」の判断ができないことに気づかせる 身近な取組や「〇〇しない」という視点も示し、生徒の考えを促していく
展開③ (10分)	「私たち」が果たすべき役割を考える②	<p>【展開③】</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な行動例の一つとして、ESG投資について知る 	<ul style="list-style-type: none"> 健全な企業経営が長期的な企業価値の維持につながり、投資が集まる。そのためには正しい企業会計情報に加えて、ESGに関する情報(非財務情報)の開示が欠かせないことに気づかせる
まとめ (5分)	本時のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を振り返り、学習のまとめを行う 	